

新潟市海辺の森指定管理者事業計画の比較

項目	特定非営利活動法人森の会(選定者)	次点																		
1. 事業者の概要	<p>設立 平成11年9月9日 資本金 なし 従業員数 16名 事業内容 新潟市北区内の緑化を促進する社会環境の整備促進事業及び植樹運動の推進事業を行い、緑あふれる街づくりに寄与すること。また、この事業を次世代に継承していくために、自然とふれあう社会教育としての、子供の健全に寄与すること。</p> <p>関連業務実績 指定管理者： 海辺の森 市民ボランティア活動：「道の駅豊栄」ほか多数 海辺の森に関する活動：ニセアカシア伐採、苗木植栽、下枝おろしほか多数</p>	<p>代表団体 設立 昭和25年12月6日 資本金 1億円 従業員数 1399名 ※一部関連会社出向者含む 事業内容 ・ウェディングフラワー事業 ・フラワーショップの経営 ・指定管理者事業および官民連携事業 ・フラワーギフト/フラワーデザインの企画、制作、販売 ・各種スペースデザイン/ディスプレイの企画、設計、施工 ・各種屋内緑化の企画、設計、施工 ・生花卸販売ならびに関連商品の輸入販売 ※上記事業内容には一部関連会社の事業が含まれる。</p> <p>関連業務実績 指定管理者： 「尾道マリン・ユース・センター」「深谷グリーンパーク」 他多数</p> <p>構成団体 設立 昭和37年6月2日 資本金 8,500万円 従業員数 111名 事業内容 建築物総合管理業務、不動産関連業務、メディア広告関連業務、保険代理店業務</p> <p>関連業務実績 指定管理者： 新潟市万代島多目的広場</p>																		
2. 経営理念	「すべての利用者に公平、平等な利用を提供し、幼児からお年寄りまで沢山の人が安全、安心に楽しめる施設」を目指す。	自然環境の保全と積極的な活用を両立し、多様な事業展開で「豊かな自然と共生しながら学び、触れ合える憩いの場」として楽しみながら心身ともに健康になれる施設を創出する。																		
3. 指定管理者申請の動機	素晴らしい海辺の森を新潟市民が訪れる「来なくなる、又、来なくなる」第1級の観光地にしたいとの思いで指定管理者に応募した。	私たちは、それぞれが新潟市に拠点を有し、花と緑を通じた豊かなライフスタイルの実現と、情報発信を通じてアウトドアスタイルの普及を図る団体として、専門性を生かして本施設の更なる魅力の向上と、その魅力の発信を行っていききたいと考えている。そして、より多くの方に自然との触れ合いを気軽に安全に楽しんで頂き、いつまでも市民に愛され、この豊かな景観が多くの人の心に刻まれ豊かな人生を送って頂くお手伝いが出来ればと思います、指定管理者に応募した。																		
4. 事業計画 (1) 運営方針 (2) 事業計画 (3) 集客計画 (4) 入館者数及び使用料収入(見込) ※自主事業を含む。	<p>(1) 運営方針 ・人々の活動を支える安全・安心の充実 ・地域住民との協働による交流促進</p> <p>(2) 事業計画 ○利用者の利便を図るための自主事業 ・物品の販売 ・レンタルサービス(キャンプ用品、移動ツール) ・手ぶらでバーベキューセットの販売</p> <p>○利用者の増加を図るための自主事業 ・海辺の森 賑わい創出事業 (オートキャンプ場計画、非密(秘密)の森わんぱくフェスティバル) ・南浜地域振興事業 (オープンカフェ化構想立案、テントアート) ・海辺の森 自然体験事業 (クラフト体験教室、スタンプラリー、カブトムシハウス体験&ネイチャーガイド、ドラム缶風呂体験、火起こし・塩づくり体験、ビッグしゃぼん玉体験、YouTube制作)</p> <p>(3) 集客計画 ・海辺の森の魅力、施設の魅力をアピール ・幅広い特色を現地で紹介 ・新たな魅力を発掘・発信 ・森の輝きを大きく増強 ・多様な交流を実現 上記の利用者増加のポイントをもとに全体の相乗効果を引き出し、自然な形で目的を実現するように計画を進める。</p> <p>(4) 入館者数及び使用料収入 (見込) ・利用者数8000名、使用料収入見込み400万を目指す。</p>	<p>(1) 運営方針 ・野外活動等への支援 ・自然と親しむ活動機会の提供 ・安全に活動できる施設・設備の整備</p> <p>(2) 事業計画 ○利用者の利便を図るための自主事業 ・キャンプ用品のレンタル ・キャンプ・バーベキュー用品の消耗品販売 ・バーベキュー食材の販売 ・お菓子、玩具、レジャー用品の販売 ・手ぶらバーベキューセットの販売</p> <p>○利用者の増加を図るための自主事業 ・海辺の森応援サポーター連携イベント ・ピラティス・フィットネス教室 ・ネイチャーゲーム・野鳥観察 ・海辺のマルシェ ・海辺のキャンドルフェスタ ・コミュニティーガーデン運営</p> <p>(3) 集客計画 ・魅力的かつわかりやすい公式WEBサイトを制作・運営し、SNSと連携を行いながら継続的なコンテンツ配信に取り組む。 ・海辺の森のファン育成を行いながらアウトドアの様々な楽しみ方・魅力発信をすることで、施設の認知度向上と集客促進とを図る。</p> <p>(4) 入館者数及び使用料収入 (見込)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">令和4年度</th> <th colspan="2">令和5年度</th> <th colspan="2">令和6年度</th> </tr> <tr> <th>利用人数</th> <th>収入見込</th> <th>利用人数</th> <th>収入見込</th> <th>利用人数</th> <th>収入見込</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>7,500</td> <td>3,375,000</td> <td>7,875</td> <td>3,543,750</td> <td>8,269</td> <td>3,720,938</td> </tr> </tbody> </table>	令和4年度		令和5年度		令和6年度		利用人数	収入見込	利用人数	収入見込	利用人数	収入見込	7,500	3,375,000	7,875	3,543,750	8,269	3,720,938
令和4年度		令和5年度		令和6年度																
利用人数	収入見込	利用人数	収入見込	利用人数	収入見込															
7,500	3,375,000	7,875	3,543,750	8,269	3,720,938															

5. サービス内容 開館時間 開館日	<p>キャンプ場共用期間 4月29日～10月31日 毎日 展望塔供用期間：4月29日～11月30日 毎日 午前8時半～日没後（キャンプ場に宿泊者がいない時は午後5時まで） 便所供用期間：4月29日～11月30日 毎日</p>	<p>キャンプ場共用期間 4月29日～10月31日 毎日 展望塔供用期間：4月29日～11月30日 毎日 午前8時半～日没後（キャンプ場に宿泊者がいない時は午後5時まで） 便所供用期間：4月29日～11月30日 毎日</p>
6. 組織・人員体制	<p>○組織 森の会本部と現場勤務は、その専門性で業務を分配する。管理運営の現場スタッフと業務本部となる森の会は、総務、経理業務を担当し、企画はNPO法人森の会理事で立案する。 経営会議では、経営全般、指定管理者として業務が適正に履行できているかを確認し、課題解決を図る。</p> <p>○人員体制 ・総括管理責任者（施設管理所長）1名 ・マルチ管理スタッフ 5名 ・宿直スタッフ5名（5名シフトで宿泊利用日2名勤務確保） ・除草員 5名</p>	<p>○組織 代表企業(株)日比谷花壇新潟ユニットとの連携によるジョブローテーションを実施し、効率的かつ効果的な運営体制を構築する。 全スタッフが、施設や地域の顔としてお客様をおもてなしする「コンシェルジュ」であるという高い意識を持ち、業務を遂行する。また、業務の効率化を実現するマルチジョブの推進を図る。</p> <p>○人員体制 ・統括責任者 1名 ・受付・維持管理スタッフ 4～5名 ・宿直スタッフ 4～5名 施設の特徴と接客接遇をしっかりと習得できる研修マニュアルのブラッシュアップと計画的な研修を遂行する。</p>
7. 雇用・労働条件	<p>○施設の育みを支えるスキルを持つ人材の雇用 ・現場知を持つ地元人材の雇用 ・運営の工夫で課題に対応できる人材の雇用 ・海辺の森が大好きな人材の雇用</p> <p>○総括管理責任者 マルチ管理スタッフ ・32時間 8h ※4日/週 6名シフト 毎日2～3人勤務</p> <p>○宿直員 5名 1人 60日 8h ※2～3/週 5人でシフト</p>	<p>○地域人材の活用及び地域経済の活性化や発展を最優先に考え実行 ・地域雇用の創出・緊急対応を目的とした地域の優先的な雇用 ・女性が働きやすい多様な勤務形態を整備 ・職場環境の重要性を認識し、職場の良好な雰囲気づくりに努める ・継続雇用を望まれる方を可能な限り採用する</p> <p>○統括責任者 ・40時間 8h ※5日/週</p> <p>○受付・維持管理スタッフ 4～5名 ・18～40時間 6h ※3～5日/週 毎日2人以上勤務</p> <p>○宿直員 4～5名</p>
8. 安全確保及び緊急時の対応	<p>「海辺の森 災害・危機管理マニュアル」作成済み</p> <p>避難訓練 年1回以上実施 安全教育、こども110番の家教育、介護サービス研修、救命救急訓練 年1回実施 防災訓練 年2回実施</p>	<p>新潟市地域防災計画に準拠し、災害発生時に円滑な対応を実現するための「緊急時対応マニュアル」を市と協議を行い作成する。</p> <p>消防設備点検及び防災・防犯訓練 年1回実施 新潟市や専門機関、地域住民、関連団体と協働し、時間帯や曜日を変え継続的に消火・防災合同訓練、災害時の参集訓練を行う。</p>
9. 要望・苦情への対応	<p>接客マニュアルにより適切に対処し、記録に残して再発を防止する。</p>	<p>利用者に市民のための施設であることを忘れず、いただいたご意見を正しく把握し、迅速かつ適切に管理運営に反映する。 エリアの魅力づくりと発信を担う施設として、積極的に利用者ニーズを把握し、周辺環境や時代の変化を捉えながら、持続的にサービス向上に取り組む。</p>
10. 個人情報の取扱い・コンプライアンス	<p>安心して施設を利用していただくため、個人情報に関して関連法令・条例を遵守する 〈紙データの管理〉 ・個人情報の記載された裏紙の使用禁止 ・保存期間の過ぎた資料は、細かく裁断して破棄処分 ・無計画な複製をしない 〈電子データの管理〉 ・パスワードによる厳格な運用管理 ・業務用パソコン、外付けメモリの外部持ち出しの禁止 ・個人所有のパソコンの持ち込み禁止 業務での使用禁止 ・システム管理の許可なく、ソフトウェアのインストール禁止</p>	<p>個人情報の取扱いについては、「新潟市個人情報保護条例」を遵守し、取扱者の個人情報に対する正しい知識と適切な取り扱いを行うとともに、しっかりとした情報の取り扱いを行っている事を利用者に公開し、理解していただくことで、利用者に安心感を与え、信頼を得られる管理運用を行う。</p>
11. 環境保護の取組み・社会貢献活動の実績・地元団体の活用・ワークライフ・バランス等を推進する取組み	<p>○環境保護の取組み HP・パンフレット等でPRし、ごみ減量化に努めるとともにキャンプ場内で発生したゴミは分別し、法令等遵守し計画的に運搬処理する。</p> <p>○地元経済振興及び雇用確保の取組み 漁協、地元農家、浜茶屋組合、商店街、観光協会とタイアップしたコミュニティビジネスの場づくり。</p>	<p>○環境保護の取組み 自然と共生し、環境を学び市民と協働で未来へつなぐ施設を目指す。 環境モデル都市として、新潟市北区が掲げる「区ビジョン基本方針」の中で定められている、区が目指す姿、「豊かな自然と共生するまち～自然環境の保全と積極的な活用～」に貢献する施設運営に取り組む。方針ならびに法令を遵守、環境負荷の低減に向けた活動に取り組むと同時に、本施設が持つ機能を活かし、自然とのふれあいを通じた環境学習の機会を設け、市民と自然環境の共存共栄を目指す。</p> <p>○地元経済振興及び雇用確保の取組み 地域雇用の創出・緊急時対応を目的とした地域スタッフの優先的な雇用を行う。</p>